

気合いを入れて大きな声を出してかかってゆく事で、表面だけの剣は通用しない練習回数の多い者ほど、そして面をつける回数が1回でも多い者は上達するということです。足の故障に泣きながらも何とかここまで続けてこられたのは、合意先生はじめ指導部の諸先生方の熱心な御指導と、父親代わりのお気持で、時には叱り、時には励ましてこれまで導いて下さった他の役員の先生方のお陰だと思います。

我が子がまわりの方々の暖かい御支援で剣道の道だけでなく、人の道をも勉強させて貰いた事を深く感謝致します。

本当に有難うございました。

※赤司、松谷先生合格

福岡県剣道連盟の昇段審査会は、去る2月17日福岡武道館にて開催されました。

宮竹少剣より赤司先生が5段に、松谷先生が4段にそれぞれ合格されました。

宮竹少剣

昭和60年5月10日

オ53号

宮竹少年剣道クラブ育成会

※昭和60年度定期総会5月26日(日)開催します。

宮竹少年剣道クラブ育成会の60年度定期総会を来る5月26日(日)に宮竹小学校講堂で次の様に開催します。

当日はオノハ回級別試合を予定していますので、ご父兄全員の参加を期待します。年に一度の総会ですので、できるだけ出席のうえ指導部の先生、役員に子供さんのこと、剣道クラブ育成についての意見、質問等をどうぞし出してくださいますようにお願い致します。

尚26日どうしても出席できない方は末尾の委任状を必ず提出していただく様、お願いします。

日 時 5月26日(日) 午前9時開始

第ノハ回級別試合 午前9時30分～11時

定期総会 午前11時～12時

(議 事)

- (1) 昭和59年度経過報告及び収支報告
- (2) 昭和60年度行事計画及び予算案
- (3) 役員改選

※宮竹少剣鏡開き

宮竹少剣恒例の鏡開きは、去る1月13日(日)宮竹小講堂で開催されました。当日はオノハ回級別試合に続いて運営委員のお母さん方の腕によりをかけた、おいしいぜんざいを腹一杯にいただきました。(ごちそうさま)尚、早朝よりお手伝いいただきました運営委員のお母さんありがとうございました。

第13回級別試合の結果は下記表の通りです。

	初段	1級	2級	3級	4級	5級	7級
優勝	徳永	松谷	別府	中村	稻澤	石川	奥村
オス位	赤司	矢野	吉永	松本	塙月	中國	岩田
オカ位	伊藤	谷	清水	松谷	山口	山本	吉松
	児玉	浦	新田	山北	水谷	太田	上村

※南区市民の祭り剣道大会に参加

南区市民の祭り剣道大会は去る4月21日南区体育館にて開催されました。宮竹少剣より小学生低学年16名、高学年21名 中学生19名が参加。日頃、宮竹少年剣道クラブで習いおぼえた腕まきを發揮
パート3回戦まで進出 穴井、岩田、別府、上村、松本、東島、浦
“4回戦まで進出 谷(健) 山北
団体戦出場(石川、中國、稻澤、小田、中村、甘田、松谷)の7選手が出場しました。
1回戦 東花畠校区と対戦、勝残り2回戦に進出しましたが残念ながら敗退しました。

※護国神社春季大祭奉納武道大会に参加

護国神社春季大祭奉納武道大会は、去る5月3日(祭)福岡県護国神社境内にて開催されました。宮竹少剣より下記の選手が出場しました。
小学校高学年 (稻澤、大里、山北、庄内、中村)
中学生 (松谷、飯田、矢野、谷、甘田)
小学生は 周輪寺剣道教室と1回戦敗退しました。
中学生は 1回戦 東花畠をやぶり2回戦まで進出しました。

※初段4名合格

昇級審査会は、去る2月3日九電記念体育館にて開催、宮竹少剣より6名が受審、4名が合格しました。合格した部員は、下記の通りです。
甘田智章、松谷昌浩、遠藤正信、富安太一郎 合格おめでとう!!
尚ほの 岡本君も2級に合格しました。

初段への道 (甘田直美記)

「まだまだ、だめだ!! 君達の剣先は死んでいるじゃないか。」 「それではとても初段には合格しないぞ!!」 合瀬先生の声が鋭く響き、本人達はもちろん、見ている親までも思わず力がはいってしまう練習の激しさは、特訓練習の風景です。夏の昇級審査に受験者全員が落ちるという前代未聞の結果を挽回すべく厳寒の夜、土曜日ごとに太宰府の松谷道場まで特訓練習に通い、みっちり練習を繰り返しました。夏の練習と違い、あまりの寒さに本人達もなかなか汗はもはずはないのに顔は上気し、先生の気迫に外の寒さも感じない様子で、悪い口セの沿らぬ者は容赦なく先生の竹刀がとび、そのたびに涙を小さもせず何度も歯をくいしばってかかってゆく子供達、この真剣な練習風景を講堂で時には、だらだらとやっているチビッ子達に見せてやりたいと思う程気合のはいった毎日でした。練習の一一番最後の夜、合瀬先生は、つばのない竹刀で子供達の切り返しを受けられました。一步間違えば、先生の手に子供達の力の全てが当り、ケガをされるかも知れない状態でした。両者必死の練習の中、先生は御自身の力を子供達に伝える事で、審査当日の気合の入れ方を肌で教えて下さったのです。当日の朝、私は息子にその事を語り先生の打ち返されたあの力を忘れず、思い切り声を出してかかってゆくように云っておきました。

幸い今回は6人中4人合格といつまでもあの成績に終りました。これまで息子の初段受験の課程を見ていて感じた事は、まず掛け声初段と言われるよう

----- 初段取纏 -----

委任状

宮竹少年剣道クラブ育成会会長 殿

昭和60年度定期総会に出席出来ませんので総会決議事項について
殿に一切委任します。

氏名 _____

(印)